



平成26年10月31日

各位

上場会社名 株式会社中山製鋼所  
 代表者 代表取締役社長 森田 俊一  
 (コード番号 5408)  
 問合せ先責任者 経営本部長兼経理部長 阪口 光昭  
 (TEL 06-6555-3035)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年6月30日に公表した個別業績予想ならびに平成26年8月6日に公表した連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	73,000	1,800	1,200	2,000	3.69
今回修正予想(B)	74,300	2,300	1,800	2,900	5.36
増減額(B-A)	1,300	500	600	900	
増減率(%)	1.8	27.8	50.0	45.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	62,322	1,506	895	65,096	234.75

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	151,000	4,400	3,200	3,600	6.65
今回修正予想(B)	153,300	4,400	3,200	5,000	9.23
増減額(B-A)	2,300	0	0	1,400	
増減率(%)	1.5	0.0	0.0	38.9	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	132,345	3,338	2,277	66,071	172.53

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,000	600	400	1,400	2.23
今回修正予想(B)	53,200	1,000	800	2,300	3.66
増減額(B-A)	△1,800	400	400	900	
増減率(%)	△3.3	66.7	100.0	64.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	43,384	482	△383	57,394	—

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	114,000	1,900	1,100	2,400	3.82
今回修正予想(B)	111,500	1,900	1,100	3,800	6.05
増減額(B-A)	△2,500	0	0	1,400	
増減率(%)	△2.2	0.0	0.0	58.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	90,964	601	△867	57,279	128.40

#### 修正の理由

第2四半期累計期間において、売上高については、個別決算では鋼材販売数量が当初予想を下回ったことなどにより減収、連結決算では外部顧客への売上高が当初予想より増加したことなどで増収を見込んでおります。利益については、個別決算で歩留まり向上や節電操業による工場コスト削減などにより、連結決算とともに当初予想を上回る見込みであります。

通期におきましては、第2四半期累計期間の業績予想数値の修正や直近の市場動向を踏まえた結果、売上高については、第2四半期累計期間と同様の要因により、個別決算では当初予想を下回り、連結決算では当初予想を上回る見込みであります。営業利益及び経常利益については、個別・連結決算ともに当初予想通りの見込みであります。なお、本日開催の取締役会において、大阪市にある福利厚生施設を譲渡することを決議しましたことにより、第3四半期会計期間において、特別利益に固定資産売却益約11億円の計上を見込み、当期純利益は個別・連結決算ともに当初予想より増加する見込みであります。

以上により、平成26年6月30日に公表しました個別の業績予想ならびに平成26年8月6日に公表しました連結の業績予想(第2四半期累計期間及び通期)を上記の通り修正いたします。

※ 上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上